

2025年3月10日
ハイアール ジャパン リージョン
haier.co.jp

産学共同プロジェクト 龍谷大学×流芳園×AQUAによる宇治田原町活性化 手摘み玉露を使用した発泡酒『玉露エール』を開発し、 新たな特産品となるように地域と連携するプロジェクトを支援



アクア株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長 兼 CEO：杜 鏡国）は、宇治田原町の活性化に取り組む龍谷大学の学生が、特産品である「手摘み玉露」を使用した発泡酒『玉露エール』を開発、および宇治田原町の新たな特産品となるように地域と連携するプロジェクトを支援しています。

アクア株式会社は 2024 年 10 月より、宇治田原町に地域コミュニティ型コインランドリーを運営しています。

■プロジェクト概要及び実施背景

龍谷大学先端理工学部 of 学生 3 名は、宇治田原町活性化プロジェクトをスタートさせ、宇治田原町役場や京都京阪バス株式会社など様々な企業や地域団体と連携しながら活動を行っています（※1）。

この活動の一環として、宇治田原町の特産品である「手摘み玉露」を用いた発泡酒『玉露エール』を開発しました。この製品は、玉露特有のとろみや甘みを表現するために、老舗お茶屋「流芳園」の代表であり茶師十段（※2）の谷口悟司氏から協力を得て試作を重ね、米麹・えん麦などを用いたクラフトビールに玉露を加えています。今後、宇治田原町役場に訪問し、『玉露エール』の商品化に向けて協力を呼びかけます。

弊社は、この活動趣旨に賛同し、2024 年 11 月開催のマルシェに会場提供および協賛をいたしました。

4 月以降には町内のコインランドリー店舗にてマルシェを開催し、地域の方に『玉露エール』を認知してもらい商品化に向けた意見をもらうことで、新たな特産品を地域の方と一緒に作り上げていくことを検討しています。



玉露エールの開発の様子



活動の様子（茶農家の方と茶葉を手摘みし、話を伺う様子）

（※1） 宇治田原活性化プロジェクトのこれまでの活動

<プレスリリース>

・「宇治田原町活性化プロジェクト第1弾 龍谷大学先端理工学部生がフィールドワークにより、「宇治やんたんライナー」の停留所周辺スポットの魅力をまとめ、観光者向けホームページやチャットボットを制作」

（詳細） <https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-15202.html>

・「宇治田原町活性化プロジェクト第2弾 フィールドワークにより築いた地域との関係性をもとに地域住民に地元の魅力を再確認してもらうマルシェを開催」

（詳細） <https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-15763.html>

<インタビュー記事>

・「IT 技術×メディア戦略×SNS を活用。京都・宇治田原町の地域活性化プロジェクト」

（詳細） <https://retaction-ryukoku.com/2826>

（※2） 茶師十段

全国茶業連合青年団が主催する「全国茶審査技術競技大会」の結果をもとに授与される茶審査鑑定技術の最高位。茶師十段の取得は製茶業界でも至難の技と言われており、取得者は15名しかいない。

【本件に関する龍谷大学プレスリリース】

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-16256.html>